

**関東の上ノ国町出身者で構成
東京かみのくし会開催**

関東在住の上ノ国町出身者で構成される「東京かみのくし会」(森山光夫会長)の総会懇親会が3月27日、東京都内で開催され、会員など約90人が参加しました。はじめに、会の総会が行われ、昨年、会員により東京都内で上ノ国町の物産を販売したことが報告されたほか、会員から集まった寄附金により※AEDを上ノ国町に寄贈することを決議しました。

また、懇親会では、上ノ国の郷土の味覚に舌鼓を打ったり、上ノ国音頭を踊ったりしました。



会員による物産販売の様子

※AED=自動体外式除細動器

**札幌近郊の上ノ国町出身者で構成
札幌上ノ国なるかみ会開催**

札幌近郊在住の上ノ国町出身者で構成される「札幌上ノ国ふるさと会」(福島久平会長)の総会懇親会が3月21日、札幌市内で開催されました。

この会には、会員や上ノ国町からの参加者など61人が出席。今回は、郷土の冬の味覚である「ごっご汁」が振る舞われたほか、街の昔の様子がわかる写真が展示されました。

参加者は、昔話で盛り上がり、お互いの近況を語り合うなど、終始、和やかな雰囲気でした。



平成22年度 札幌上ノ国ふるさと会

**大むすび屋じまわらべ！
サケの放流式行われる**

上ノ国さけ定置網部会(久末正部会長)の主催による「サケの放流式」が4月10日、天の川の upstream で行われました。

この日は、サケの豊漁祈願のあとサケの稚魚約10万匹が放流され、湯ノ岱小学校の児童や神明地区の住民など約30人が参加しました。

参加した同小学校の児童らは、「ちっちゃいから手でつかめそう」「群れで泳いでる」などと普段経験できない体験に楽しげな表情を浮かべていました。

また、4月8日にも小砂子漁港でサケの稚魚約50万匹が放流されました。



小砂子漁港でのサケの放流の様子

天の川と流でのサケの放流式の様子

**事故のない「安全・安心な町を」
春の全国交通安全運動実施**

春の全国交通安全運動の実施に伴い、4月15日、滝沢小学校前で街頭啓発が行われ、同小学校児童や滝沢交通安全協会の約30人が参加しました。

新入学児童や高齢者の事故防止を願いながら交通安全指導員の方々と協力し車が通るたびに一台一台呼び止め、ドライバーにパンフレットやティッシュを手渡して、「安全運転してください」と交通安全を呼びかけました。

